

ハイブリッドシーネ ニー

〈ギプス包帯〉

膝関節用

— 使用説明書 —

(使用者向け)

医師による処方後、使用者に本使用説明書をお渡しください。

製品を装着し直す際は、本使用説明書をお読みください。

またいつでもお読みになれるよう保管してください。

はじめにお読みください

- 本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。
- 本品は使用状況によって、固定できない場合があります。
- 本品は左右兼用です。

ご使用にあたって

- 素材の特性上、保管状態により変色することがあります。
- 保管の際は、製品を強く押しつぶさないようにしてください。面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。

使用上の注意—必ずお読みください—

本使用説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

- ⚠ 警告**……誤った使い方をすると、人が重傷を負う可能性がある内容
- ⚠ 注意**……誤った使い方をすると、人が軽傷を負うか、または本品以外の他の財物に損害を与える可能性がある内容



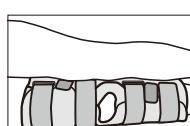
本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。

異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は医師に相談してください。

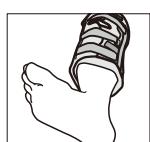
- アレルギー体質の方や皮膚が過敏な方。
- 装着部に傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹などの異常がある場合。

次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用しないと、血行障害や負傷事故の原因となります。

- 膝関節以外の部位に使用しないでください。
- サイズの合った製品を使用してください。
- 就寝時の使用については、必ず医師の指示に従ってください。
- 装着手順に従って正しく使用してください。
- シーネホルダー本体やストラップをきつく締めすぎないでください。
- 使用中にゆるんだりずれたりした場合は、正しく装着し直してください。
また、長時間使用する場合は、過度の圧迫などに注意し、適宜装着し直してください。
- 本品をアイスバッグ、弾性包帯などと併用する場合は過度または局所的な圧迫がないか確かめてください。
- 本品と皮膚の間に異物を巻き込まないでください。
- 本品を装着した状態で右の図のように膝の外側を圧迫するような姿勢をとらないでください。



✗ 装着側を下にして横になる



✗ 仰向けで脚を外側にひねる

! 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 本品が摩耗、損傷した場合や面ファスナーのつきが悪くなった場合は使用を中止し、医師に相談してください。 ● ステーカバーの上端の面ファスナーは、中のアルミステーが飛び出さないようにしっかりととめてください。 ● 本品の加工、改造、修理を行わないでください。 ● 本品は個人用の製品です。処方された方以外は使用しないでください。
	本品のギプスシーネは水硬化性の樹脂、ステーはアルミニウム製です。負傷事故を防ぐため、人や物との接触がある場合は使用しないでください。
	本品の使用中に、怪我、骨折、痛み、しびれ、腫れ、湿疹などの異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。使用を続けると症状が悪化する原因となります。

! 注意	ギプスシーネ、面ファスナーには硬い素材を使用しています。まれに指や肌を傷つける場合がありますので注意してください。
	本品は、汗や摩擦などにより色落ちや他の生地に色移りする場合があります。
	面ファスナーが衣類につかないように装着してください。ほつれや伝線の原因となります。

お手入れ方法

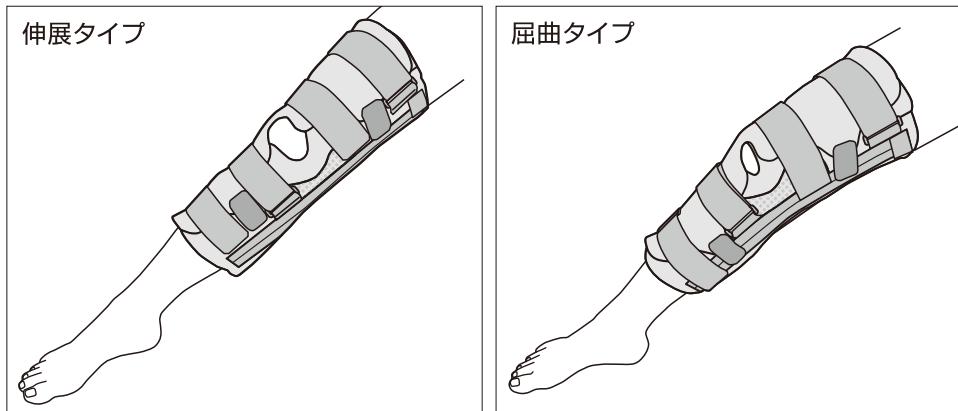
! 警告	抜いたギプスシーネ、ステーを再度入れ直すときは、向きを間違えないでください。製品が正しく機能しない場合があります。
	色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。色落ちや他の生地に色移りする場合があります。

! 注意	他の衣類などと一緒に洗濯する場合は、ほつれや伝線を避けるため、洗濯ネットを使用してください。

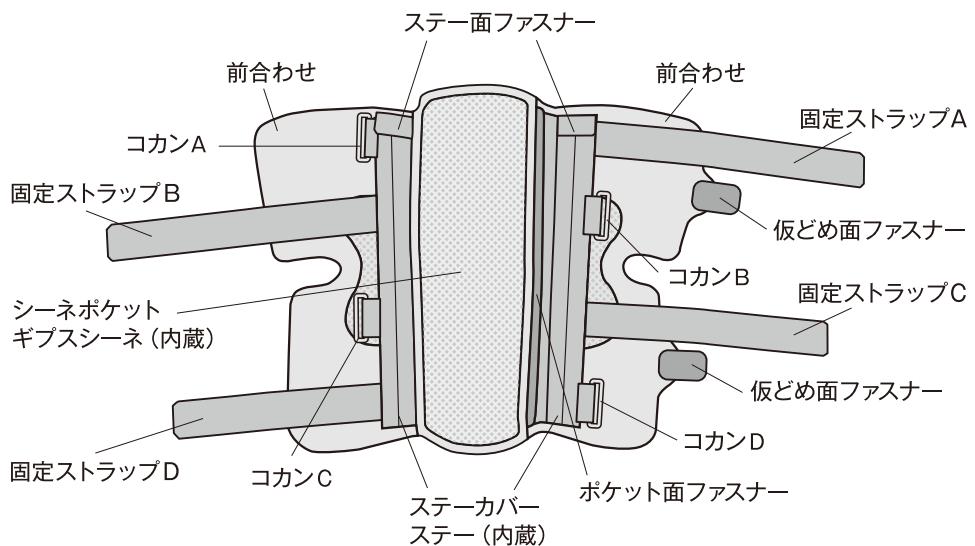
- 洗濯の際はギプスシーネ、ステーを抜いてください。
- シーネホルダーは洗濯機で洗えます。洗濯後は日陰で吊り干しにしてください。
- 面ファスナーをとめて洗濯してください。とめずに洗濯すると、面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。
- アイロン、塩素系漂白剤は使用しないでください。酸素系漂白剤は使用できます。
- 乾燥機を使用しないでください。製品をいためる原因となります。
- 本品はドライクリーニングできません。また、ウェットクリーニングはできますがタンブル乾燥は避けてください。

各部の名称

※図は右脚に装着しています。



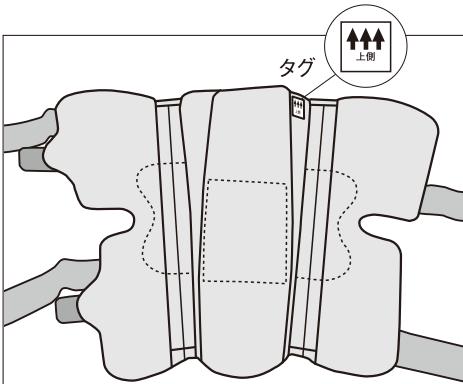
【製品の表側】※図は伸展タイプ



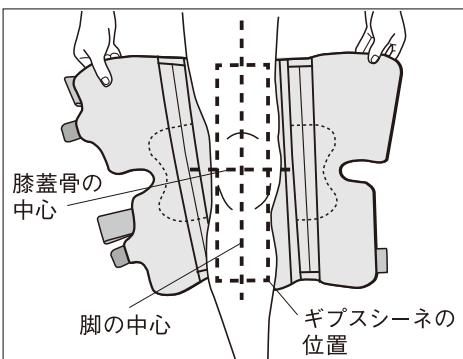
装着手順

- 装着前に本使用説明書[P.2~3]の【使用上の注意—必ずお読みください—】をよく読んでから、手順通り正しく装着してください。
- 以下の装着手順は右脚の場合です。
- 装着手順では伸展タイプを示していますが、屈曲タイプも同じように装着してください。

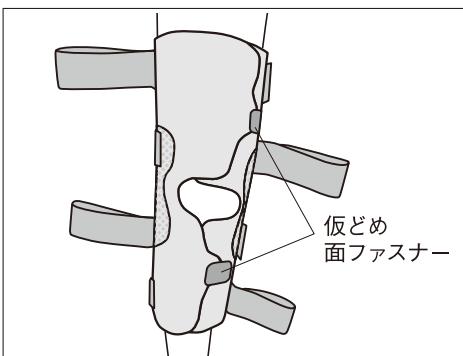
1 仮どめ面ファスナー、固定ストラップをすべて取り外します。本品はタグのある方が上で体に当てる側になります。タグの矢印の向きで上下を確認してください。ギプスシーネおよびステーが挿入されていることを確認してください。



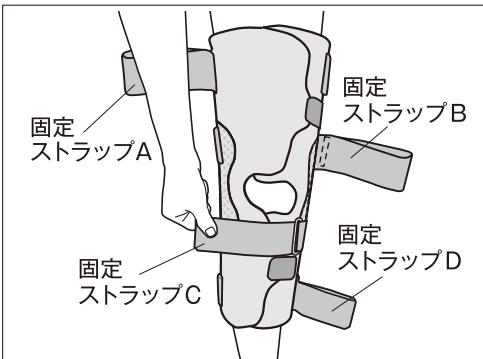
2 シーネホルダーに挿入したギプスシーネが脚の中心にくるようにして、シーネホルダーを膝の裏側から当てます。このとき、前合わせの切り込み部が膝蓋骨の中心に合うように位置を合わせます。



3 前合わせを膝の前面で重ね、仮どめ面ファスナーをとめます。



- 4 固定ストラップをコカンに通し、折り返してとめます。固定ストラップはC→B→A→Dの順にとめてください。



- 5 本体のゆるみやズレがないか下図（装着完了時）を参照し、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

装着完了時（右脚の場合）

伸展タイプ			屈曲タイプ
前方	後方	側方	側方

※1：脚の中心とギプスシーネ（図内四角部）の中心が合っている。

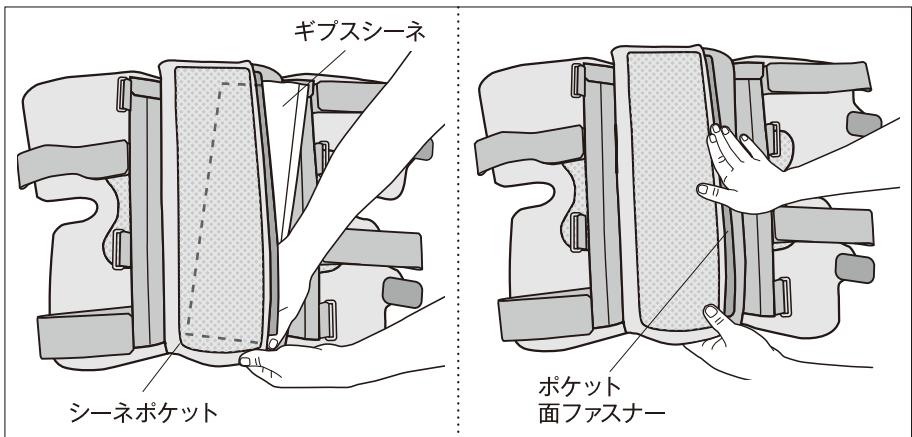
※2：切り込み部と膝蓋骨の中心の位置が合っている。

ギプスシーネの取り外しについて



抜いたギプスシーネを再度入れ直すときは、向きを間違えないでください。製品が正しく機能しない場合があります。

- シーネポケットの面ファスナーを外して、ギプスシーネを取り外してください。
- フェルトパッドの水色の面を外側にして、上下を間違えないようにシーネポケットに挿入してください。
- ギプスシーネを奥まで入れ、ポケット面ファスナーをしっかりととめてください。



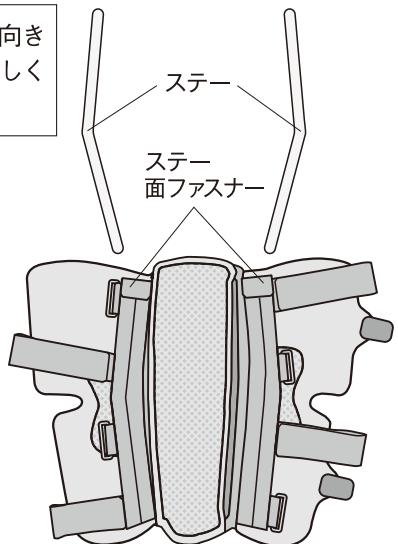
ステーの取り外しについて



抜いたステーを再度入れ直すときは、向きを間違えないでください。製品が正しく機能しない場合があります。

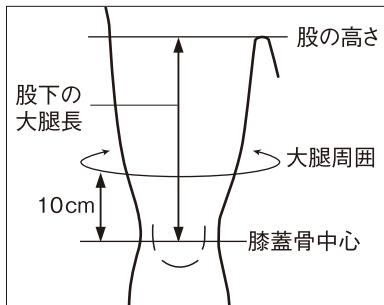
※以下は屈曲タイプを示しています。
伸展タイプも同様に取り外してください。

- ステーに上下はありません。ステーカバーの形状に沿って差し込んでください。
- M・Lサイズ、LLサイズは、ステーカバーのステー差し込み口が2ヶ所あります。再度入れる際は同じ位置にステーを入れてください。
- ステー面ファスナーは、中のステーが飛び出さないようにしっかりととめてください。



サイズ表

タイプ	種類 (サイズ)	適用範囲 (大腿周囲)	適用参考値 (大腿長)	1 箱入数
伸展タイプ	S	35cm～41cm	26cm以上	1コ
	M・L	41cm～53cm	26cm以上	1コ
	LL	53cm～65cm	26cm以上	1コ
屈曲タイプ	S	35cm～41cm	26cm以上	1コ
	M・L	41cm～53cm	26cm以上	1コ
	LL	53cm～65cm	26cm以上	1コ



大腿周囲は膝蓋骨中心から10cm上を計測してください。

股下の大腿長は膝蓋骨中心から股のつけ根までの長さを計測してください。

※お願い……本品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なく変更することがあります。

※製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

日本シリマックス株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1

お客様窓口 TEL.0800-222-6122(通話料無料)

受付時間：9時～17時(平日) ※土日、祝日、年末年始を除く

2023.05(改版)

169503

L1-10011-01